

第3期十和田市地域福祉計画(案)パブリックコメントに寄せられた意見と市の考え方について

1. 募集期間 令和8年1月28日～令和8年2月16日

2. 募集結果 4人・4件

・計画案を修正するもの	0件
・提案として、取り組みの参考とするもの	2件
・その他	2件

No.	施策区分	意見の要約	市としての考え方	対応
1	その他	十和田市民が安心して子どもを産める環境を目指す計画はあるか。 現在、市内では出産を受け入れる産婦人科が無いと聞いている。子どもを産める環境作りは何よりも急務と感じる。	市内での出産環境について、大変厳しい状況であることは認識しており、市としても、地域で安心して産み育てるための方策を検討しているところです。 いただいたご意見は、今後の施策を進める中で参考とさせていただきます。	提案として、取り組みの参考とするもの
2	その他	【紙資源の回収について】 現在十和田市で回収している資源ゴミとしての紙に ・シュレッダーにかけて細くなった紙 ・〈紙マーク〉のついたものであれば、紙製容器包装以外にも、ラベル等の包装以外に使用された紙 ・カレンダー ・台紙 ・豆乳のパック ・不要になったメモ ・水を拭き取って乾いたキッチンタオルやキッチンペーパーなどが加わることを期待している。	いただいたご意見は、他計画の取組を進める中で参考とさせていただきます。	その他
3	1-②暮らしやすい生活環境の整備	日常的に車椅子を使用している重度障害者は、公共交通機関は使えないし、福祉タクシーは市外へは使えず、家族にも仕事があるため運転を頼めず、移動が困難である。 重度障害を持っている人への、通院や移動のガソリン助成をお願いしたい。 車椅子の人が一人でも、楽に生活出来るようになって欲しい。	移動支援等の障がい福祉サービスの周知に努めるとともに、今後の施策を進める中で参考とさせていただきます。	提案として、取り組みの参考とするもの
4	1-①健康づくりの推進 2-②日常的な見守り・居場所づくりの構築	在宅介護支援センターの実態把握やいきいき教室の参加者アップについて、従来通りのやり方での数値目標のアップを目指しているのか、それともやり方の改善を前提にしての目標であるのか。また、現場の意見を吸い上げての目標設定であるのか、必要性に見合う業務の取り扱い方も含めてご検討いただきたい。	市では、高齢化率が上昇する中、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続していくため、介護予防の重要性が高まっており、地域いきいき教室等もその施策の一つとなっております。 今後も現場の声を反映させ、実施方法を改善しながら目標を達成できるよう、施策に取り組んでまいります。	その他